

二〇二四年度 聖セシリア女子高等学校 入学試験問題

国語

注意事項

- 一、問題は 一 ～ 四まで、七ページあります。
- 二、解答はすべて解答用紙に書きなさい。
- 三、解答するときは、なるべく漢字を使用しなさい。
- 四、試験開始後、この表紙と解答用紙の両方に記名をしなさい。

受験番号

氏名

一 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

小学四年生の主人公の香音はピアノのコンクールに参加したが、残念ながら予選敗退となってしまった。香音本人はそれなりの達成感があったが、母親の失望は大きく、香音自身も「音に元気がない」という弱点に気づいてしまい、それ以降あれほど好きだったピアノから遠のいてしまった。ある日、そんな香音がピアノレッスンに足が向かず町を歩いているとき、音楽が聞こえ、それをたどっていくとオルゴール店があった。そのオルゴール店の店員は、在庫整理ということで、香音にオルゴールを無料でくれるという。本文は店員がオルゴールを香音のために選び、香音がそれを聞き終わったところから始まる。

オルゴールがとまるのを待って、香音は口を開いた。

「これ、下さい」

「よかった。実は僕も、耳は悪くないんです」

店員さんは目を細め、香音にうなずきかけた。

「すごくいい音で鳴っている」

いい音ね。不意に、南先生の声が香音の耳もとで響いた。ぎゅう、と胸が苦しくなった。

「紙袋があるので、入れますね」

店員さんが腰を上げた。耳の中でこだましている先生の声は気にしないようにして、香音も笑顔をこしらえる。

そこで突然、彼が眉をひそめた。

「ん？」

中腰の姿勢でアと見つめられ、香音はイして目をふせた。作り笑いが失敗していただろうか。

「あともうひとつだけ、いいですか」

香音の返事を待たずに、店員さんはウと棚のほうへ歩いていく。

② 店を出ると、香音は急いで先生の家へ向かった。途中から、ほとんど駆け足になっていた。門が見えてきたときには汗だくで、息がはずんでいた。

そのまま駆け寄ろうとして、つんのめりそうになった。道の先に、香音に負けず劣らず息をきらして走ってくる人影が見えたのだ。

「香音！」

③ 見たこともないような可愛い顔をして駆けてきたお母さんは、立ちすくんでいる香音の前で仁王立ちになった。

④ 香音は無言でうなだれた。足もとのエとした影が、穴みたいに見える。⑤ いっそ飛びこんでしまいたい。

「どれだけ心配したと思ってるの？」

⑥ 頭の上から降ってきた声は、頼りなく震えていた。

香音はびっくりして顔を上げた。お母さんは怒っているというよりも、途方に暮れたような顔つきになっていた。

「先生も心配してらしたわよ。今までどこにいたの？」

香音がレッスンに来ないと電話を受けて、探しにきたらしい。

⑦ 「ごめんなさい」

「ねえ、香音。ピアノ、弾きたくないの？」

香音は目を見はり、お母さんを見上げた。

「さっき、電話で先生と少しお話ししたの。ちよっとお休みしてもいいんじゃないかって。先週、香音ともそういう話をしたんだって？」

お母さんが膝を折って香音と目線を合わせた。

「お願い。正直に教えて。お母さん、怒らないから。香音のやりたいようにやってほしいと思ってる」

肩からかけたかばんを、香音は手のひらで軽くなでた。底のほうがぼこりとふくれているのは、角ばった紙箱のせいだ。

店員さんが新しく棚から出してきてくれたオルゴールを聴いて、香音は息をのんだ。パツパでも讚美歌でもない、けれどよく

知っている曲が、またもや流れ出したのだった。

「ピアノを習っておられるんですか」

店員さんは優しい声で言った。

「はい」

でも、と言いつつ足すなんて、ふだんの香音なら考えられないことだった。見ず知らずのおとなに、個人的な打ち明け話をするなんて。

このひとになら、わかってもらえないのではないかと思ったのだ。香音の胸の奥底で響いている音楽をみごとに聴きとってみせた、彼になら。

コンクールで落選したこと、ピアノを弾く気力を失っていること、今日レッスンをすっぱかしてしまったことまで、つつかえつつかえ話した。店員さんはなにも言わずに耳をかたむけてくれた。それから、ふたつのオルゴールをテーブルに並べ直した。「どちらでも好きな方を、どうぞ」

香音は左右のオルゴールを見比べた。洗いざらい話したせいか、いくら心は軽くなっていた。深く息を吐き、耳をすます。

「こつちを下さい」

新しく出してもらったほうを、指さした。店員さんが満足そうに目もとをほころばせ、香音が選んだオルゴールを手にとって、ぜんまいを巻いた。

素朴なバイエルの旋律が、香音の耳にしみとおった。

紙箱に入れてもらったオルゴールをかばんにしまうと、香音はお礼も **オ** に店を飛び出した。無性にピアノを弾きたかった。一刻も早く鍵盤にさわりたいくてたまらなかった。

お母さんの目をじつと見て、香音は口を開く。

「わたし、ピアノを続けたい」

誰もが一位になれるわけじゃない。先週、南先生は香音にそう言った。ここはそういう世界だから。でも、一位になるためだけに弾くわけでもないのよ。

あのときは、ただ香音をなぐさめようとしているのだと思った。でもたぶん、そうじゃない。先生はじゅんすいに、事実をありのまま伝えてくれた。⑧

「もつとうまくなりたいの」

そしてもう一度、いい音を取り戻したい。

先生の言う「そういう世界」に飛びこもうと、香音は自分で決めたのだ。いい音ね、とあの日ほめてもらったしゅんかんに。

「わかった」

お母さんが香音の頭をひとなでして、腰を伸ばした。

「じゃあ、一緒に先生に謝ろう」

香音はお母さんと並んで、門へと足を踏み出した。どこからか、バイエルの調べが聞こえてくる。

(瀧羽麻子『ありえないほどうるさいオルゴール店』幻冬舎)

* 南先生……かつて有名なピアニストであり、香音の母のたつての希望で香音にピアノを教えてくれる先生。レッスン
の後にお茶を出してくれたり、香音の好みをよく分かって選曲してくれたりしている。

問一 二重傍線 a、e の語について、ひらがなは漢字に、漢字はひらがなに改めなさい。

問二 空欄ア、イ、オにあてはまる語を次から選び、それぞれ番号で答えなさい。

- 1 どぎまぎ
- 2 くるくる
- 3 こそこそ
- 4 しげしげ
- 5 びくびく
- 6 そこそこ
- 7 せかせか

問三 波線Ⅰ～Ⅳの言葉の意味としてふさわしいものを次から選び、それぞれ番号で答えなさい。

I 「目を細め」

- 1 安心して気が緩んでしまっているさま
- 2 思っているとおりになって得意なさま
- 3 うれしくて満面に笑みをたたえるさま
- 4 とても感動して心が落ち着かないさま

II 「不意に」

- 1 急に思いがけず
- 2 特に意味もなく
- 3 うれしいことに
- 4 残念なことに

III 「眉をひそめた」

- 1 相手の言葉が信頼できないために疑った
- 2 不快な気持ちや心配の念を表情に出した
- 3 不機嫌な顔をして相手の出方をさぐった
- 4 納得できないので再度考え直すとした

IV 「負けず劣らず」

- 1 完全に相手に勝っているさま
- 2 勝ち負けにこだわらないさま
- 3 互いに優劣なく競い合うさま
- 4 勝敗がつかず先送りするさま

問四 傍線①「ぎゅう、と胸が苦しくなった」のはなぜですか。「南先生」、「香音」の名前を必ず入れて、六十字以内で答えなさい。

問五 傍線②「香音は急いで先生の家へ向かった」について、香音はどういうことがきっかけとなり、なぜ「急いで」先生の家に向かったのかを説明しなさい。

問六 傍線③から傍線⑦についてクラス生徒が以下のような話し合いの場を持ちました。この中で明らかに誤った解釈をしているのは誰か、記号で答えなさい。

生徒 A	傍線③では、お母さんが香音のことをとても心配している様子が描かれているね。本当は香音を見つけれなくてほっとしているのだけれど、安堵の感情より心配しすぎるあまり憤る気持ちの方が大きくて、それは香音から見ると「仁王立ち」に見えたのだね。
生徒 B	だから傍線④にあるように、香音はうなだれるしかないんだね。香音はいつかはお母さんに見つかるとは思っているけれど、予想以上に母親が怒っているように見えたから、コンクールに落ちた謝罪をすることも素直に謝ることもできず黙っているんだよ。
生徒 C	傍線⑤では、いたたまれない気持ちでいる香音の気持ちがよく分かるなあ。香音は決して先生やお母さんに反抗しているわけではないけれど、思い通りにいかず、更にはお母さんにも意外な場所で見つかったのだから場から逃れたい気持ち募ったのだね。
生徒 D	傍線⑥のお母さんの声には香音も意外な感じがしたと思うよ。無断でピアノレッスンをさぼったことについてもものすごく怒られるかと思いきや、お母さんも香音の気持ちばかりか悩んでいるようだね。心配と動揺と困惑が入り交じった気持ちなのかな。
生徒 E	そうか。とすれば、傍線⑦の「ごめんなさい」には色々な意味が込められているようだね。レッスンを勝手に休んでごめんなさい、先生やお母さんに心配をかけてごめんなさい、という感じかな。このあたりは親子の心情についての丁寧な読解が必要だね。

問七 傍線⑧「もっとうまくなりたいたいの」の「うまくなる」にはこの場合、二つの意味が込められています。その二つの意味を二十五字以内の一文で答えなさい。

問八 本文の登場人物について述べた文章として、最もふさわしいものを次から選び、番号で答えなさい。

- 1 香音はピアノのレッスンをさぼった日、ふとしたことからオルゴール店を見つければ、そこで店員さんに思いがけず話を聞いてもらったことやオルゴールの音色によって再びピアノへの情熱がわき起こって行くのであった。
- 2 香音のお母さんは小さい頃からピアノを習わせていた香音がコンクールで勝てなかつたことで絶望し、香音につらくあたってしまふことが多くなつたが、やがて気を取り直し、またレッスンを続けさせようとしている。
- 3 南先生はコンクールという勝負の世界では負ける人の方が圧倒的に多いという真実をはっきり香音に伝えたうえで、音楽の世界ではいい音にこだわらず、それさえつきつめれば必ず勝てる日が来ると香音を励ましていた。
- 4 オルゴール屋さんは落ち込んでいた香音の応援をするためにピアノの初歩の段階で習うバイエルのオルゴールを準備し、香音の悩みを丁寧に聞きアドバイスした後、お守りとしてそのオルゴールをプレゼントしてくれた。

二、次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

わたしたちが、社会に属しつつ、社会にま^aいぼつせず^①に、「一人の「個」」として他者とともに生きるにはどのようなようにしたらいいのでしょうか。

他者と相互共存する社会を生み出すためには、個の自律と自由が求められることはこれまで述べてきたとおりです。

この自律と自由を確立した個人が、いわば「市民」ではないかとわたしは考えています。

すなわち、この自律と自由そして他者との共生を志向し、社会のあり方を考える個人の意識、これが市民としての意識、すなわち市民的態度であり、前述の社会的行為主体のあり方でもあります。

このような市民およびその意識を形成する上で、対話には何ができるのか、対話はどうあるべきなのかを考えること。ここから対話の活動が始まるのです。

それでは、その市民になるということ、すなわち個人の市民性（シティズンシップ）の形成とは何でしょうか。

市民性形成についての議論では、伝統的には、公（一般性）・私（個別性）という二分法を前提にし、普遍的な「市民」であるためには私的・個別的な利害や勘定^bを乗り越えなければならぬといわれてきました。（ア）^②、このような普遍的市民性のとらえ方は、一人ひとりの個性や差異、（イ）個人の多元性・多様性を否定することになります。「普遍性」という軸でシティズンシップを論ずることは、その内実を見ないことになってしまいうからです。

同時に、集団への帰属を中心に考えるアイデンティティは、人々へのレッテル貼りやステレオタイプ化へとつながり、生きた個人の顔や生活が見えなくなってしまう^a。[A]

（ウ）、「自分とは何者か」と問うアイデンティティがい^cねんは、その帰属が生まれながらの帰属であれ、自身の選択による帰属であれ、「自分」という存在に具体的な内実を与え、自身の政治的・文化的・社会的帰属意識を自覚させるものであるといえるでしょう。[B]

市民とは何かという問いは、同時に個人としての自分とは何かという問いでもあります。[C] その社会とは何か、この社会で自分の果たすべきことは何かと考えることが、すなわち、個人の自律であると考えられます。[D] このことについて、政治哲学者ハンナ・アレントの指摘するように、「もう一人の自分を自分の中に構築すること」による、自分との対話的思考が必要でしょう。[E]

自律した個人であるということは、さまざまな価値の対立の中で、その意味を問い、深く考えるということなのです。

この社会において、その個人が、自分以外の他者とともに対話によって生きること、すなわち共生の思想が不可欠です。したがって、この自律と共生の二つの要素を個人として持つことが市民として重要な課題となります。

前掲のアレントは、近代の管理社会において、対等な複数の人々の間で、ことばによって失われた自由を回復することが必要である、すなわち、自由とは本来の自己を表現することであると説きました。個人一人ひとりが独自のユニークな存在であると同時に、個別的で異質な存在でありながら、なおかつ他者とともに共通世界をつくりだしていく、という公的営みとしての「アゴンの政治」を構想したのもアレントです。

異質なものが共存するためには、何らかの対立・抗争（アゴン）が避けられません。アゴンの存在そのものは必然的なものであるからこそ、このアゴンをきよ^dうようできる世界こそ、多様性を包^e摂する多元主義的な世界だといえます。

重要なのは、このアゴンが、暴力による対立・抗争ではなく、ことばによって、対話を通じて繰り広げられることでしょう。ここに、市民性とその形成の意味があると考えられます。ことばの「ことばによって」という部分が、ことばの生活と大きくかわりを持つ部分であるとともに、人が市民性を持つということは、ことばによって市民となるということ、すなわち「ことばの市民」になることでもあります。^③

人が他者とともに社会において生活するということは当然のことであり、どんなかたちにせよ、社会そのものを拒否して生きることが困難でしょう。したがって、社会を自分と無関係な存在として無視することも不可能です。ただ、日常生活では、^④そうしたことにほとんど無自覚に過ごしているため、いざ社会と自分の関係を問われると、よくわからないというのが実情なのではないでしょうか。

ここで大切なことは、それぞれの社会の一員として、主体として他者とかかわりつつ、日常生活の中で、ことばの活動について自覚的になるといふことでしょう。

この社会の構成メンバーであることを自覚するとき、そのための新しい対話環境が必要になります。この対話環境の中で、人

が社会的行為主体として自らの言語生活を活性化させ充実させていくことと、個人一人ひとりの社会構築意識は、切り離すことのできない□の関係にあるのです。

それは、ともに生きる社会において、わたしたち一人ひとりが充実した社会的行為主体として、社会とかかわりをもつにはどうしたらいいのかという課題でもあります。この問いは、「最も尊重せねばならぬのは、生くことにあらず、よく生くことなり」というソクラテスの名言とも重なります。わたしたち一人ひとりが、ことばによる感動を軸に、他者を受け止め、テーマのある議論を展開できるような場(共同体)を形成すること。このことこそ、この社会において必要なことなのではないでしょうか。そして、このことは、わたしたち一人ひとりが、一個の社会的行為主体として、それぞれの社会において「よく生きる」という課題を担うことであり、同時に、その社会をどのように構成できるのかという、ことばの市民としての課題と向き合うことでもあります。

(エ)、個人一人ひとりが、自分の興味・関心から問題意識へという方向性を持ち、ことばによる活動を軸に、他者を受け止め、テーマのある議論を展開できるような場の形成を、対話活動として構想するとき、過去・現在・未来を結ぶものとしての自己のテーマ発見は、「私は〇〇人である」という帰属感ではなく、この社会において「私としてここにいる」という自らの居場所感を改めて認識させることになるでしょう。それぞれのアイデンティティを問いつつ、各々のテーマについてゆっくり静かに語れる環境が存在するとき、対話活動とその活性化が大切な意味を持つことになるにちがいないのです。この活動環境の中で人は「ことばの市民」としての責任を担うことになります。

(細川英雄『対話をデザインする——伝わるとはどういうことか』筑摩書房)

問一 二重傍線 a、e の語について、ひらがなは漢字に、漢字はひらがなに改めなさい。

問二 空欄ア、エにあてはまる語を次から選び、それぞれ番号で答えなさい。

- 1 たとえば 2 あるいは 3 しかし 4 つまり

問三 傍線①「一人の『個』として他者とともに生きる」とはこの場合どのようなことをいうか、次から最もふさわしいものを選び、番号で答えなさい。

- 1 他者と相互共存するために、各自の個別的な利益と集団の利益とを十分に見極めたうえで妥協点を探そうとすること。
- 2 社会的行為主体を目指そうとした市民が、伝統的な公私の意識にしばられずに近代的な価値観を見出そうとすること。
- 3 自律した大人となった市民が私的な欲にとらわれず、社会全体の利益を優先させるため他に働きかけようとする。
- 4 個人の自由や多様性をしっかり保ちながらも、集団の一員として他者との共生や協調を求め社会的行為の主体となること。

問四 傍線②「『普遍性』という軸でシティズンシップを論ずることは、その内実を見ないことになってしまふ」とはどういうことか、次のような形式で説明しなさい。

普遍的な観点から () を論じようとする、 () こと。

問五 本文には、次の一文が抜けているが、**A**、**E** のどこに入れるのがふさわしいか、記号で答えなさい。

この「自分とは何か」という問いは、そのまま社会とは何か、この私は社会において何ができるのかという問いにつながります。

問六 傍線③「ことばの市民」とはどのような市民のことをいうか、次から最もふさわしいものを選び、番号で答えなさい。

- 1 市民として日常生活を送るうえで欠かせないことばを大切に、多様性のある社会を目指す市民。
- 2 異質な他者と共存することから起るアゴーンを対話によって乗り越えようとする市民。
- 3 本来の自己を表現し、他者とともに共通世界をつくりだすことをとおして、アイデンティティの確立を図る市民。
- 4 ことばによってアゴーンが生じることを認めたくなくて、暴力を排除し、自律を目指す市民。

問七 傍線④「そうしたこと」の指す内容について、三十字以内で答えなさい。

問八 空欄□にあてはまる語を次から選び、番号で答えなさい。

- 1 不可欠 2 無関係 3 不可分 4 無意識 5 不可能

問九 次のうち、本文の内容に合わないものを二つ選び、それぞれ番号で答えなさい。

- 1 市民・社会・人間について考えるとき、アレントやソクラテスなどの先人の伝統的な思想が尊重されるべきだ。
- 2 市民性形成のため公私二分法から「私」を乗り越えることが求められてきたが、本来は公私両方の意識が重要と言える。
- 3 異質な他者で構成される社会においてはアゴンは避けられないものであるが、それを克服することもできる。
- 4 社会に所属する人間が自らの言語活動を充実させることは、自己の存在を認識させることにもつながっている。
- 5 「よく生きる」前段階として「生きる」ために用いられる手段こそ「ことば」であるとソクラテスは主張した。

三、ある夏の日のニュース番組の気象情報のコーナーで次のような会話がなされた。これを読んで後の問いに答えなさい。

キャスター 気象情報は松林さんからお伝えします。松林さん、今日もとても暑くなりましたね。^①
松林 そうですね。発達した高気圧が太平洋上にありますから、明日も朝からずっと晴れ、朝九時には三十度を超え、連日の猛暑ということになりそうです。熱中症対策、^③ますます必要だと思われます。冷房の温度を一度下げると十三パーセント節電できると言われますが、^④もうそんなことは言っていない。のどが渴く前のこまめな水分補給も^A大切になります。^B
松林 皆様、()の外出は避け、栄養補給や睡眠もしっかりとってこの夏を乗り切りましよう。^⑤
キャスター

問一 傍線①「今日もとても暑くなりましたね」の(1)文節の数、(2)単語の数をそれぞれ数字で答えなさい。

問二 傍線②③④⑤の語の品詞をそれぞれ答えなさい。

問三 二重傍線A「こまめな」、B「大切に」は同じ品詞ですが、活用形は異なります。(1)品詞名、(2)それぞれの活用形を答えなさい。

問四 空欄に入る四字熟語としてふさわしいものを次から選び、漢字に直して答えなさい。
とうほんせいそう・ふようふきゆう・さんさんごご・ふみんふきゆう

四、次の古文を読み、後の問いに答えなさい。

これも昔、天竺に、身の色は五色にて、角の色は白き鹿一つありけり。深山にのみ住みて、人に知られず。その山のほとりにおほきなる川あり。その山にまた烏あり。このかせぎを友として過す。

ある時この川に男一人流れて、すでに死なんとす。我を人助けよと叫ぶに、この叫ぶ声を聞きて、悲しみにたへずして、川を泳ぎ寄りて、この男を助けてけり。男、命の生きぬる事を悦びて、手を摺りて鹿にむかひていはく、「何事ももちてかこの恩を報ひ奉るべき」といふ。かせぎのいはく、「何事ももちてか恩をば報はん。ただこの山に我ありといふ事を、ゆめゆめ人に語るべからず。我が身の色五色なり。人知りなば、皮を取らんとて、必ず殺されなん。この事を恐るるによりて、かかる深山に隠れて、敢へて人に知られず。然るを、汝が叫ぶ声を悲しみて、身のゆくすゑを忘れて、助けつるなり」といふ時に、男、「これまことに理なり。更にもらす事あるまじ」と、返す返す契りて去りぬ。もとの里に帰りて、月日を送れども、更に人に語らず。

(『宇治拾遺物語』)

* 天竺 …… インド。
* かせぎ …… 鹿。

問一 二重傍線A「おほきなる」、イ「たへず」、ウ「むかひて」をそれぞれ現代仮名遣いで答えなさい。

問二 波線Ⅰ「すでに死なんとす」、Ⅱ「返す返す契りて去りぬ」の意味としてふさわしいものを次から選び、それぞれ番号で答えなさい。

Ⅰ「すでに死なんとす」

- 1 ちようど今、おぼれ死んでしまったのである
- 2 もうとつくにおぼれ死んでしまはずだった
- 3 今まさにおぼれ死んでしまいそうなところだ
- 4 もうすでにおぼれ死んでしまったあとである

Ⅱ「返す返す契りて去りぬ」

- 1 返事をもらうまでは帰れなくなった
- 2 お礼の約束をするまで立ち去れない
- 3 お返しすることもできず立ち去った
- 4 何度も何度も約束して去って行った

問三 本文には、かぎかっこ（「」）が抜けている発言が一箇所ある。その部分を本文よりそのまま抜き出して答えなさい。

問四

傍線「ゆめゆめ人に語るべからず」というのは、(1)何を、(2)なぜ、「人に語るべからず」なのか、(1)は十五字以内で、(2)は三十字以内でそれぞれ答えなさい。

問五

次のうち、本文について書かれているものとして正しいものを一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 すべてのものを友として助けることは、理屈に合った尊いことであるが、それは人に語ってはならないものだ。
- 2 よい行いというのは人に隠れて行うべきだということを鹿から教えてもらった男は、その教えを大事にした。
- 3 深い山には人智を超えた神秘的なものがたくさんあることに気づいた男は、二度と深い山には入らなくなった。
- 4 男がしとめた鹿は見事な五色に光り輝いていたので、男はそれを人に知られないように自分だけの秘密にした。
- 5 鹿は危機に陥った男をかわいそうだと思ひ、いたたまれなくなって自分のことをかえりみずに行動を起こした。

問六

本文は鎌倉時代に成立した『宇治拾遺物語』の一節である。同じ鎌倉時代に成立した作品を次から二つ選び、番号で答えなさい。

1 『枕草子』

2 『平家物語』

3 『源氏物語』

4 『竹取物語』

5 『徒然草』

一 (三八点)

- ⑤問一 a 傾 b むしよう c 慰 d 純粹 e 瞬間 (各一点)
- ⑤問二 ア 4 イ 1 ウ 7 エ 2 オ 6 (各一点)
- ⑧問三 I 3 II 1 III 2 IV 3 (各二点)
- ⑤問四 前に南先生にいい音であるとはめられうれしかったのに、香音は今日レッスンをすっぱかして先生を裏切っているように思えたから。(六十字)
- ⑤問五 オルゴール店の店員に話を聞いてもらい、オルゴールの音色を聞いたことがきっかけとなり、一刻も早くピアノが弾きたくなったから。
- ③問六 B
- ④問七 1 コンクールで一位を目指すことといい音を出すこと。(二十四字)
- ③問八

二 (三二点)

- ⑤問一 a 埋没 b かんじょう c 概念 d 許容 e ほうせつ (各一点)
- ④問二 ア 3 イ 2 ウ 4 エ 1 (各一点)
- ③問三 4 普遍的な観点から市民性を論じようとする、肝心の一人一人の市民の実情や個別の状況がないがしろにしかねなくなってしまうこと。
- ③問四 C
- ③問五 2 社会において他者とともに生活する自分と、その社会との関係性。(三十字)
- ②問六 3
- ②問七 1・5 (各二点)
- ④問八
- ④問九

三 (一〇点)

- ②問一 (1) 4 (2) 8 (各一点)
- ④問二 ② 動詞 ③ 副詞 ④ 連体詞 ⑤ 助動詞 (各一点)
- ③問三 (1) 形容動詞 (2) A 連体形 B 連用形 (各一点)
- ①問四 不要不急

四 (二〇点)

- ③問一 ア おおきなる イ たえず ウ むかいて (各一点)
- ④問二 I 3 II 4 (各二点)
- ②問三 我を人助けよ
- ⑥問四 (1) 五色の鹿が深山に居ること。(十三字)
- (2) 五色の鹿の皮を手に入れようとして人に殺されてしまうから。(二十八字)
- ③問五 2・5 (各三点)
- ②問六 (各一点)

2024年度

聖セシリア女子高等学校 入学試験問題

英語

注意事項：

1. 問題は〔I〕～〔VII〕まで、7ページあります。
2. 解答はすべて解答用紙に記入ください。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2024年度 聖セシリア女子高等学校 入試問題 英語 (問題用紙)

[I] 日本文を参考にして、(①)～(⑭)に入る最も適切な1語をそれぞれ答えなさい。

- (1) 私はこの映画がすべての中で最も好きです。
I like this movie the (①) (②) all.
- (2) この椅子は木で作られています。
This chair is (③) (④) wood.
- (3) エミは親切にも私を手伝ってくれました。
Emi was kind (⑤) (⑥) help me.
- (4) できるだけ早く起きなさい。
Get up as (⑦) as you (⑧).
- (5) 私の町には駅が2つあります。
(⑨) (⑩) two stations in my town.
- (6) 彼はもうすぐ手紙を書き終えるでしょう。
He will (⑪) (⑫) the letter soon.
- (7) 私は今日の午後、ユミに会うつもりです。
I (⑬) (⑭) to meet Yumi this afternoon.

[II] 次の各組の文がほぼ同じ意味になるように、(①)～(⑭)に入る最も適切な1語をそれぞれ答えなさい。

- (1) What's your name?
(①) (②) ask your name?
- (2) Read this book, but don't use a dictionary.
Read this book (③) (④) a dictionary.
- (3) These are the pictures taken by Mr. Brown last year.
These are the pictures (⑤) (⑥) taken by Mr. Brown last year.
- (4) John often sends her an e-mail.
John often sends an e-mail (⑦) (⑧).
- (5) This is my first visit to this city.
I've (⑨) (⑩) this city before.
- (6) Do you know my address?
Do you know (⑪) I (⑫)?
- (7) My computer is not as good as hers.
Her computer is (⑬) than (⑭).

[Ⅲ] 次の(1)～(6)の英文の()に入る最も適切な1語を答えなさい。ただし、答えはすべて()内に指示された文字で書き始めなさい。()内の_はそのあとの文字数を示しています。

- (1) A (s _____) is a place where children are taught.
- (2) (V _____) is a holiday, or time spent not working.
- (3) (N _____) is the eleventh month of the year.
- (4) A (c _____) is a set of pages that show the days, weeks, and months of a particular year.
- (5) A (c _____) is someone who buys something from a shop or a website.
- (6) (B _____) is a meal eaten in the morning, the first of the day.

[Ⅳ] (1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 対話文の後の質問に対する最も適切な答えをア～エの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① A: Tom, you speak Japanese well. How did you learn it?
 B: I studied it for three years at school in America, Hana. I also listened to Japanese songs and watched Japanese TV.
 A: I see. Are you still learning Japanese?
 B: Yes. I have a Japanese friend who teaches me Japanese. I study it with him once a week.

Question: How is Tom studying Japanese now?

- ア He listens to Japanese music.
 イ He teaches Japanese to his friend.
 ウ He studies Japanese with his friend.
 エ He studies Japanese at school.

- ② A: Ken, do you eat breakfast every morning?
 B: No, I don't, Kate. I can't get up early in the morning, so I don't have time to eat it.
 A: It's not good for you. Breakfast gives you energy for the day, so it is important for you to eat breakfast. Why don't you go to bed earlier? Then you can get up earlier.
 B: I understand. I will try from tonight.

Question: What will Ken try to do today?

- ア He will try to eat breakfast.
 イ He will try to get up earlier.
 ウ He will try to go to bed earlier.
 エ He will try to make breakfast.

(2) 次の対話文中の(①)～(③)に入る最も適切なものを、下のア～キの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

- Joe : Hi, Mika. Shall we go to the park and have lunch? It's the best season to enjoy cherry blossoms.
 Mika : That's a good idea, Joe. (①)
 Joe : How about this Friday?
 Mika : Oh, I have tennis practice. How about this Saturday?
 Joe : That will be good. (②)
 Mika : Ten is too late. How about nine?
 Joe : OK. But why should we go early?
 Mika : (③) A lot of people visit the park in this season.
 Joe : I understand.

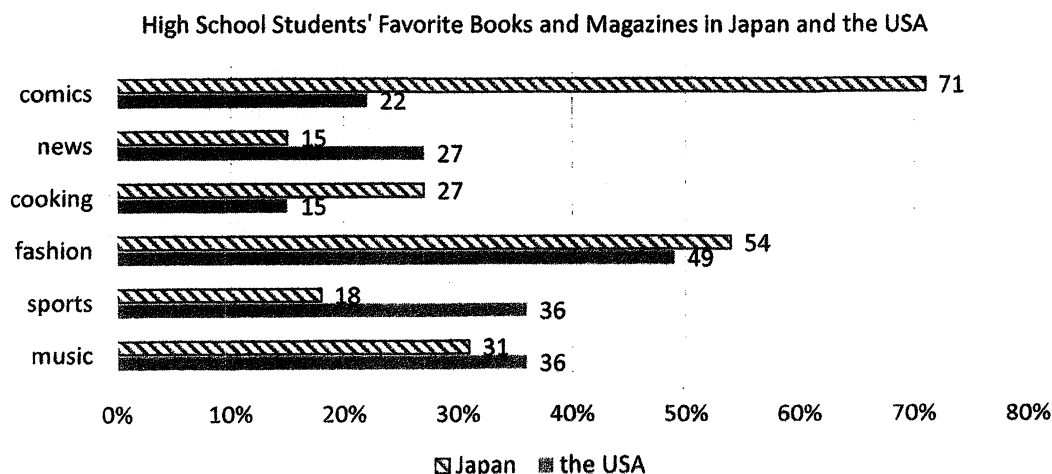
- ア Where shall we meet?
 イ Because we should make lunch.
 ウ When shall we go?
 エ To get a good place.
 オ Let's meet at the station at ten.
 カ What time shall we eat breakfast?
 キ Shall we meet at the park at nine?

[V] 次の英文とグラフを参考にして、本文中の(①)～(⑤)に入る最も適切なものを、それぞれア～エの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

Do you like reading? What kind of things do you usually read? Maybe most Japanese students like comics. Do you think students in other countries like comics, too?

Look at the graph. In Japan, more than 70% of high school students read comics. However, the percentage of American students is about (①) as high as that of Japanese students. Nearly half of the girls in Japan and the USA like (②) magazines, but Japanese students read (③) magazines a little more than American students. (④) magazines are as popular as music magazines among American students, but (④) magazines are more popular than sports magazines among Japanese students. Only 15% of Japanese students read (⑤) magazines.

Reading books is a lot of fun and very good for you. If you read books, you can learn many things. Why don't you read books while you are young?



- | | | | |
|-------------|---------------|-------------|-----------|
| ① ア twice | イ three times | ウ one third | エ half |
| ② ア news | イ fashion | ウ music | エ sports |
| ③ ア Fashion | イ Music | ウ Sports | エ Cooking |
| ④ ア sports | イ news | ウ cooking | エ music |
| ⑤ ア cooking | イ news | ウ music | エ fashion |

[VI] 次の英文は、ある夫婦の会話である。2人のやりとりを読み、それぞれの設問に記号で答えなさい。

- Emily: Hmm. Maybe it's broken.
 Paul: It's hot. Isn't the air conditioner on?
 Emily: The power light is on, Honey. But no cold air is coming out.
 Paul: Really? Let me see the remote control. The remote control is okay... Maybe the filter is dirty.
 Narration: Saying so, my husband opens the air conditioner and takes out the filter. It is really dirty.
 (Emily):
 Paul: Aha! Cold air will not come out if it's so dirty.
 Emily: I'm so sorry. I forgot to clean it.
 Narration: My husband carefully cleans the filter and puts it back. He turns on the air conditioner, and we wait. But still, no cold air comes out.
 (Emily):
 Paul: Hmm. It still isn't working...
 Emily: We bought this air conditioner seven years ago. Maybe it's time to buy a new one.
 Paul: Don't be silly. It's not like buying a new frying pan. An air conditioner is very expensive!
 Emily: Then, what should we do?
 Paul: We fix it.
 Emily: I'll call the shop where we bought it and ask for someone to come and look at it.
 Paul: No, that's not what I meant. I'll fix it.
 Emily: You? Are you sure?
 Paul: You know that I went to a technical high school. So I can fix anything. Fixing an air conditioner is an easy job.
 Emily: If you say so...
 Narration: My husband worked for a food company for many years, but he retired last year.
 (Emily): I knew that he graduated from a technical high school, but... He was a salesman for so long that I have forgotten about that. While I watch, my husband starts to take apart the air conditioner. He is talking to himself as if he is remembering his high school classes.
 Paul: Why are you still here?
 Emily: Oh, I was just watching you. I'll bring you some cold tea.
 Narration: I watch from the kitchen while my husband goes out on the balcony to look at the machine outside. It is a really hot day, and there is sweat on his forehead. His fingers are all black from touching the machine. I'm surprised. He looks handsome and young again. I have never seen him so happy. Fixing things must be his true love. But he didn't choose it as his job. Maybe he worked in the food company for our family. He didn't complain, but maybe he wasn't really happy.
 (Emily):
 Paul: Okay, I'm done. Let's turn it on.
 Emily: What?
 Paul: The remote control. Turn it on!
 Emily: Oh, yes. Okay.

Paul: Huh? It's not working. Did you push the right button?
 Emily: Yes, but I'll push it again. Honey, now the air conditioner doesn't work at all!
 Paul: Sorry... Maybe the remote control is broken. It might take a while to fix it. It's hot here. Why don't you go to a coffee shop? I'll call you when I'm finished.
 Emily: No, it's okay. Take all the time you need. I'll just stay here and watch you have fun.

~ Short Stories Life Is Full of Ups and Downs (NHK 出版) ~
 ※作問の都合上、本文を一部改変。

- (1) What topic is mainly talked about in this conversation?
- ア How to clean an air conditioner.
 - イ How to solve air conditioner's problems.
 - ウ How to fix the remote control.
 - エ The importance of using an air conditioner.
- (2) Why didn't cold air come out from the air conditioner?
- ア Because the filter was dirty and Emily forgot to clean it.
 - イ Because the air conditioner was so old that it was broken.
 - ウ Because the remote control was dirty.
 - エ The remote control was probably broken but Paul and Emily were not sure.
- (3) Why did Emily think Paul chose to work at the food company?
- ア Because he wanted to be a salesman.
 - イ Because he decided to open a coffee shop.
 - ウ Because he worked there for his family.
 - エ Because he graduated from a technical high school.
- (4) What did Emily do to use the air conditioner again?
- ア She gave up using the air conditioner and bought a new one.
 - イ She cleaned the filter and put it back.
 - ウ She called the shop to ask for someone to come and look at it.
 - エ She stayed at home and waited for her husband to fix the remote control.
- (5) What did Emily notice when she saw Paul?
- ア He wanted to go to a technical university.
 - イ He loved fixing things and it must be his true love.
 - ウ He was not really happy while he was fixing the air conditioner.
 - エ He wanted to save money to buy a new remote control.

〔VII〕 次の英文を読んで、以下の設問に答えなさい。

I grew up in Texas and graduated from a university people called a “*party school.” I studied hard, though, and had always been a *confident student. For *graduate school, I decided to *apply to several top-10 universities. *Columbia sent a *rejection, but I *was accepted at the *University of Wisconsin (UW) in Madison, a *top-rated state school. *That's when I lost my confidence.

I remember sitting in seminar class at UW *scared to death to open my mouth. (①) fact, I spoke very little in class the *entire time I was there. Even though I *made A's, I always had the feeling I wasn't smart enough to be there and someday my classmates and professors were going to find out. I also thought I was the only one feeling that way.

Now I know about “*impostor syndrome” and realize that’s what I had *back then. (1) A lot of my classmates probably did, too. It’s especially common among women, *minorities in any culture, people *of color, and *those who grew up poor or came from *disadvantaged families — (②) other words, people who historically lack power in their own society. But even Tom Hanks — white, male, and one of the most successful American movie stars ever — has talked (③) his fear that people will discover he’s a *fraud who doesn’t deserve success.

Two women I admire most have also written and spoken publicly about this syndrome: former first lady Michelle Obama and U.S. *Supreme Court Justice Sonia Sotomayor. When I consider both are women of color with *humble backgrounds, it’s not surprising they would doubt themselves early in their careers. More surprising is that the doubts continued even after they rose to their highest positions. In a YouTube video with *Guardian News, Obama says she wondered, “Am I good enough to be the first lady of the United States?” Similarly, Sotomayor writes in her *autobiography that each time she started a new challenge, from *Princeton (④) *Yale Law School to various *judgeships and finally to the highest court of the land, she felt a “*terror that I would *fall flat on my face.”

Obama, Sotomayor, and many others give advice on how to overcome impostor syndrome. For me, just knowing how common it is, even among some of my heroes, is enough. To the many of you out there starting new jobs, new schools, or new projects, if you’re feeling “not good enough,” please know that you are. (2) You’ve got this!

～ほっこり、すっきり、心に届く 英語で珠玉のエッセイ (アルク出版) ～
※作問の都合上、本文を一部改変。

- *party school パーティスクール (遊んでばかりの学生が多いと評判の学校のこと。)
- *confident 自信に満ちた *graduate school 大学院 *apply to～ ～に出願する
- *Columbia コロンビア大学 *rejection 却下、不合格 *be accepted at～ ～に合格する
- *University of Wisconsin in Madison ウィスコンシン大学マディソン校
- *top-rated state school 一流の州立大学 *That’s when その時
- *scared to death to do ～するのを死ぬほど怖がって *entire 全部の
- *make an A Aの成績を取る *impostor syndrome インポスターシンドローム
- *back then その当時 *minority 少数派、マイノリティー *～ of color 有色の～
- *those who ～する人々 *disadvantaged (経済的・社会的に) 恵まれない *fraud 詐欺師、ペテン師
- *Supreme Court justice 最高裁判事 *humble 質素な、(地位・身分が) 低い
- *Guardian News 「ガーディアン」紙 *autobiography 自叙伝 *Princeton プリンストン大学
- *Yale Law School イェール法科大学院 *judgeship 裁判官の職 *terror 恐怖
- *fall flat on one’s face ぱったりうつぶせに倒れる、面目を失う

- (1) 本文中の (①) ～ (④) に入れるのに、最も適切な前置詞を以下の語群から選んで、文に合う形で書きなさい。同じ前置詞を何度使っても構いません。

【語群】

in / without / into / for / on / about / to / of / by / from

- (2) 下線部(1)の示す内容に合うように空所に適切な日本語を入れ、文を完成させなさい。
おそらく多くのクラスメイトも () を失っていたということ。

- (3) 本文の内容についての、以下の英語の質問に対して答えるとき、() 内に入れるのに最も適切な英単語を1語ずつ本文中から抜き出し、解答欄に書きなさい。

Why was the author surprised by this syndrome?

— Because she knew that the doubts continued if people got their (①) (②) .

- (4) 本文によると、ミシェル・オバマはどのような人物だと述べられているか。本文中には述べられていないものを以下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 貧しい家庭で育った有色人種の女性であった。

イ インポスターシンドロームについて公の場で話をした。

ウ インポスターシンドロームを乗り越えるための助言をした。

エ ファーストレディーになり、インポスターシンドロームを乗り越えることができた。

- (5) 本文によると、筆者はどのような人物だと述べられているか。以下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

ア She later became the Supreme Court Justice of the U.S.

イ She grew up in Texas and came from a disadvantaged family.

ウ When she was a graduate school student, she thought she wasn't smart.

エ When she was a university student, she lost her confidence.

- (6) 下線部(2) の示す内容として最も適切なものを、以下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

ア あなたならきっとできるということ。

イ 成功のためには勉強が重要であるということ。

ウ 何かを達成するためには代償が必要不可欠であるということ。

エ 何かを達成するためには新しい環境に身を置くべきだということ。

- (7) この文章にタイトルをつけるとしたら、どれが最もふさわしいか。選択肢の中から1つ選びなさい。

ア How to survive in this society

イ The story of Michelle Obama and Sonia Sotomayor

ウ Am I good enough?

エ Are you a confident student?

I	(1)	①	best	②	of	(2)	③	made	④	of			
	(3)	⑤	enough	⑥	to	(4)	⑦	early	⑧	can			
	(5)	⑨	There	⑩	are	(6)	⑪	finish	⑫	writing			
	(7)	⑬	am	⑭	going								
II	(1)	①	May	②	I	(2)	③	without	④	using			
	(3)	⑤	which / that	⑥	were	(4)	⑦	to	⑧	her			
	(5)	⑨	never	⑩	visited	(6)	⑪	where	⑫	live			
	(7)	⑬	better	⑭	mine								
III	(1)	school			(2)	Vacation		(3)	November				
	(4)	calendar			(5)	customer		(6)	breakfast				
IV	(1)	①	ウ	②	ウ	(2)	①	ウ	②	オ	③	エ	
V	①	ウ	②	イ	③	ウ	④	エ	⑤	イ			
VI	(1)	イ	(2)	エ	(3)	ウ	(4)	エ	(5)	イ			
VII	(1)	①	In		②	In		③	about		④	to	
	(2)	自信			(3)	①	highest			②	positions		
	(4)	エ	(5)	ウ	(6)	ア	(7)	ウ					

*

【I】 1点×14

*

【II】 1点×14

*

【III】 2点×6

*

【IV】 2点×5

*

【V】 2点×5

*

【VI】 3点×5

*

【VII】 (3)① 1点 (4)~(7) 3点×4 それ以外各2点

受験番号		氏名		得点	
------	--	----	--	----	--

注意事項

1. 問題は 1 ~ 5 まで、4ページあります。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 解答は簡単な形に直して書きなさい。
4. 定規・コンパス・分度器は使用できません。
5. 問題用紙の余白は計算に使って構いません。

受験番号

氏 名

1 次の各問いに答えよ。

(1) $(-2)^4 - (12 - 3^2)$ を計算せよ。

(2) $\frac{2a+5}{12} - \frac{4-3a}{8}$ を計算せよ。

(3) 方程式 $x + 3(2x - 1) = 11$ を解け。

(4) 2点 $(2, 2), (5, 11)$ を通る直線の式を求めよ。

(5) $(x+4)(x-1) - (x+4)(x-4)$ を計算せよ。

(6) $3\sqrt{6} \times (-\sqrt{8}) + \frac{24}{\sqrt{3}}$ を計算せよ。

(7) $x = \sqrt{5} + 2$, $y = \sqrt{5} - 2$ のとき, $x^2 + y^2 - 2xy$ の値を求めよ。

(8) $(x-2)^2 - (x-2) - 20$ を因数分解せよ。

(9) 2次方程式 $3x^2 - 7x + 3 = 0$ を解け。

2 次の各問いに答えよ。

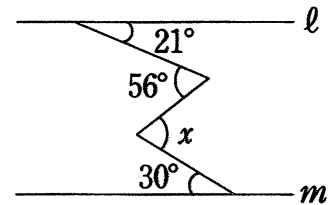
(1) 大, 小 2 つのサイコロを同時に投げる。出た目の数をそれぞれ a, b とする。 $ab=12$ となる確率を求めよ。

(2) 右の表は, 生徒 20 人のボール投げの記録である。

投げた距離が 22 m 未満の生徒の相対度数を求めよ。

階級(m)	度数(人)
10 以上 14 未満	2
14 ~ 18	3
18 ~ 22	3
22 ~ 26	5
26 ~ 30	4
30 ~ 34	3
計	20

(3) 右の図において, $l \parallel m$ である。 $\angle x$ の大きさを求めよ。



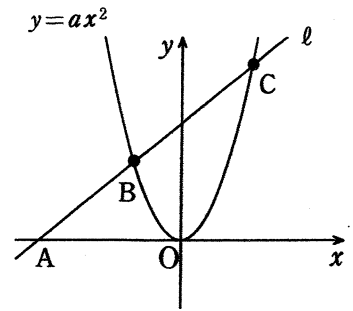
(4) 関数 $y = -2x^2$ において, x の変域が $-3 \leq x \leq 1$ のとき, y の変域を求めよ。

(5) ある商品に, 原価の 4 割の利益を見込んで定価をつけた。この商品を定価の 2 割引きで売ったとしても, 1200 円の利益がある。この商品の原価を求めよ。

(6) A, B 2 種類の切手がある。A を 4 枚と B を 3 枚買うと合計 1260 円であり, A を 5 枚と B を 4 枚買うと合計 1640 円である。A を x 円, B を y 円として連立方程式を立て, A, B それぞれの値段を求めよ。

(7) ある商品は, 1 個につき x 円値上げすると, 1 日の売上個数が $5x$ 個減る。この品物の値段が 110 円するとき, 1 日の売上個数が 800 個である。この品物の 1 日の売上を 70000 円にしたい。2 次方程式を作り, 1 個の値段を 110 円から何円値上げすればよいか求めよ。ただし, $x > 0$ とする。

- 3 右の図のように、直線 l が、 x 軸および放物線 $y=ax^2$ と3点 A, B, C で交わっている。点 B の座標が $(-4, 8)$ 点 C の x 座標が 6 であるとき、次の各問いに答えよ。



(1) a の値を求めよ。

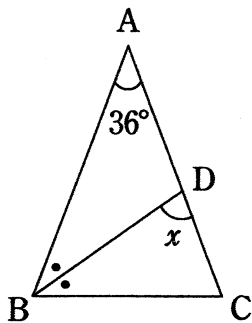
(2) $\triangle BOC$ の面積を求めよ。

(3) x 軸を回転の軸として、 $\triangle AOC$ を 1 回転させてできる立体の体積を求めよ。

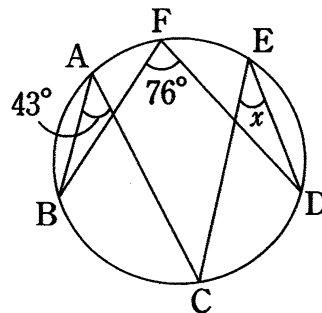
- 4 次の各問いに答えよ

(1) 次の図において、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

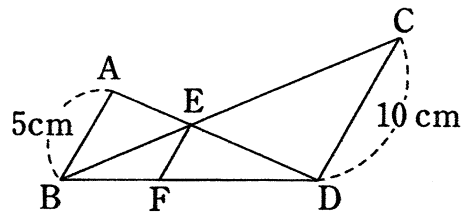
① $AB=AC$



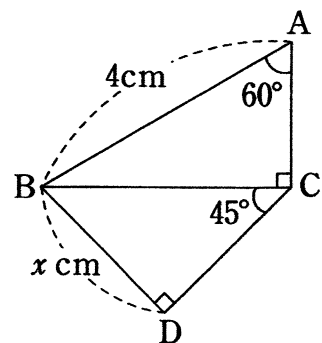
②



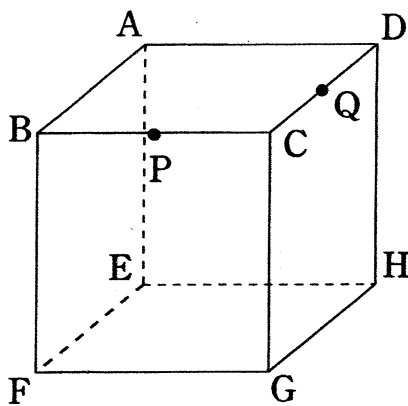
(2) 右の図で、 $AB \parallel EF \parallel CD$ のとき、線分 EF の長さを求めよ。



(3) 右の図のように 1 組の三角定規を並べるとき、 x の値を求めよ。



5 下の図は1辺の長さが4 cm の立方体である。次の各問いに答えよ。

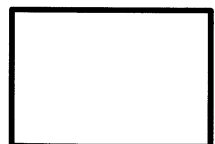


(1) 3点 B, G, D を通る平面で切ったときの切り口の面積を求めよ。

(2) 辺 BC, CD の中点をそれぞれ P, Q とする。4点 P, F, H, Q を平面で切ったときの切り口の面積を求めよ。

1	(1)	13	(2)	$\frac{13a-2}{24}$	(3)	$x = 2$
	(4)	$y = 3x - 4$	(5)	$3x + 12$	(6)	$-4\sqrt{3}$
	(7)	16	(8)	$(x+2)(x-7)$	(9)	$x = \frac{7 \pm \sqrt{13}}{6}$
2	(1)	$\frac{1}{9}$	(2)	0.4	(3)	$\angle x = 65^\circ$
	(4)	$-18 \leq y \leq 0$	(5)	10000 円		
	(6)	$\begin{cases} 4x + 3y = 1260 \\ 5x + 4y = 1640 \end{cases} \quad x = 120 \quad y = 260$				A
					B	260 円
	(7)	$(110+x)(800-5x) = 700000$ $-5x^2 + 250x + 88000 = 70000$ $x^2 - 50x + 3600 = 0$ $(x-90)(x+40) = 0 \quad x = -40, 90 \quad x > 0 \text{ より}$				90 円
3	(1)	$a = \frac{1}{2}$	(2)	60	(3)	1296π
4	(1)	① $\angle x = 72^\circ$	(2)	② $\angle x = 33^\circ$	(2)	$EF = \frac{10}{3} \text{ cm}$
	(3)	$x = \sqrt{6}$				
5	(1)	$8\sqrt{3} \text{ cm}^2$	(2)	18 cm^2		

各4点×25問



受験番号

氏名
